

下関漁港閘門

山口県・下関市



下関漁港の閘門こうもんは、日本海と瀬戸内海の干満差によって生じる激しい潮流を抑制し、漁港の安全性を確保するために戦前に建設された構造物。戦後の下関漁港の発展に多大な貢献をしており、昭和41年には28万5千トンの水揚量日本一に輝いた。閘門は今なお現役稼働中で船舶が航行しており、このような構造物は全国的にも珍しい。閘門の通過方法は規模の大小はあるがパナマ運河と同じである。

TOPICS

- ・フクの日 2月9日 恵比寿神社
- ・フクの日まつり 2月11日 開催 はえどまり 南風泊市場
- ・下関さかな祭り 11月23日 開催
- ・鮫鱈 年間約700トンの水揚げ。日本一の水揚量。

お問い合わせ先

山口県下関水産振興局 漁港市場課

TEL / 0832-66-2141

【交通】

バス / JR下関駅から7分

